

税制改革に向けての
基本的な視点について

平成19年5月15日
甘利議員提出資料

税制改革に向けての基本的な視点

税体系全般にわたる抜本的・一体的な税制改革にあたっては、次の2点が基本。

- ①「成長なくして財政再建なし」
- ②租税原則として、「成長」を重視すべき

具体的な視点として、以下のような点が重要。

1. 経済成長の実現

(1) イノベーションの力とオープンな姿勢による日本経済の成長力、国際競争力の強化

○国際的イコールフットィングの確保

○イノベーションを促進する投資（研究開発、IT、人材育成）の加速による生産性向上・成長力強化

(2) 地域・中小企業の活性化

○税収の地域間格差・不安定性の是正、企業立地促進、地域雇用拡大

○中小企業の成長力底上げ、事業承継の円滑化

2. 国・地方を通じた徹底した歳出削減を前提としつつ社会保障や少子化などに伴う負担増に対する安定的な財源の確保に向けた検討